

東京 2020 オリンピック・パラリンピック 大会ボランティア・都市ボランティアの募集について

東京 2020 組織委員会及び東京都において、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下、東京 2020 大会という。）におけるボランティア募集受付が開始された。

また、都市ボランティアの募集にあたって、一般の募集とは別に都内区市町村からの推薦枠が設けられたため、下記のとおり実施する。

1 東京 2020 大会のボランティアについて

名称	大会ボランティア	都市ボランティア
運営主体	東京 2020 組織委員会	東京都
役割	主に大会期間中及びその前後に大会運営に直接携わり、大会の雰囲気を醸成するメンバーの一員として大会を成功へと導く役割を担う。	開催都市・東京の「顔」として、選手や大会関係者、旅行者・観光客等を「おもてなしの心」で迎え、案内し、大会盛り上げの一翼を担う。
活動内容	競技会場、選手村等における観客サービス、競技運営サポート、メディアのサポートなど	空港・主要駅・観光地、競技会場の最寄駅及びライブサイトにおける観光・交通案内、観客案内など
活動日数	10 日以上を基本	5 日以上
活動時間	1 日 8 時間程度	1 日 5 時間程度
応募期間	2018 年 9 月 26 日～12 月上旬	2018 年 9 月 26 日～12 月 5 日
規模	80,000 人	30,000 人

※都市ボランティア 30,000 人には、東京都観光ボランティア、ラグビーワールドカップ 2019 日本大会において都内で活動したボランティアのうち東京 2020 大会においても経験を活かして活動できる方、都内大学からの希望による参加者、都内区市町村からの推薦者（5,000 人程度）など計 10,000 人程度を含む。

2 都市ボランティア募集に係る中野区からの推薦について

都市ボランティアの募集にあたって、一般の募集とは別に都内区市町村からの推薦枠が設けられた。これをうけ、次のとおり推薦を行うこととする。

(1) 推薦の要件

東京都が定める都市ボランティアの「募集要件」の全て及び「積極的に応募していただきたい方」の項目のうち少なくとも一つを満たす方で、中野区独自に定める推薦要件

のいずれかを満たす方を推薦する。

なお、東京都が実施する共通研修受講者の決定以降は、パソコン・タブレット・スマートフォン等でのオンラインによる研修の受講や事務局との連絡が必要となるため、共通研修受講までにはインターネット等へ接続できる環境を整えることが必要となる。

【東京都が定める「募集要件」及び「積極的に応募していただきたい方」】

＜募集要件＞

- ①2002年4月1日以前に生まれた方
- ②活動中に日本国籍又は日本に滞在する在留資格を有する方
- ③日本語による簡単な会話（意思疎通）ができる方

＜積極的に応募していただきたい方＞

- ①東京2020大会の都市ボランティアとして、活躍したいという熱意を持っている方
- ②お互いを思いやる心を持ち、チームとして活動したい方
- ③ボランティア経験がある方
- ④東京の観光、交通案内等に関する知識やスキル・経験を活かしたい方
- ⑤防災・防犯・救命救急等に関する知識を活かしたい方
- ⑥英語やその他言語及び手話等のスキルを活かしたい方

【中野区が独自に定める推薦要件】

中野区内に在住の方で、下記のいずれかを満たす方

- ①中野区内でボランティア活動の経験がある方
- ②都市ボランティアの経験を中野区内で活かす熱意のある方

(2) 募集・選定方法など

公募により150人を募集する。応募が150人を超えた場合は抽選とする。

※区の推薦後、東京都において面談・説明会・研修等を実施予定。

(3) 募集期間

平成30年10月15日（月）～11月12日（月）

(4) 応募方法

区ホームページより「東京2020大会都市ボランティア推薦申込様式」をダウンロードし、必要事項（ボランティア経験、活動可能日数、話すことができる言語、氏名・生年月日・住所等基本事項、資格・スキル・経験など）を入力の上、電子申請もしくは持参により政策室オリンピック・パラリンピック推進担当あてに送付する。

(5) 周知

10月10日から区のホームページ等により周知する。